

東	京	C	S
L	ん	<i>.</i> 3ï	ん

《 第3号 テーマ「とべ!!」「これ、な~に?」号 》

主な内容>>

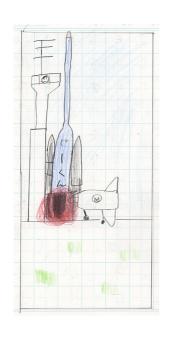
- ■トコちゃんとロケット(第3回)
- ■テーマ「とべ!!」「これ、な~に?」

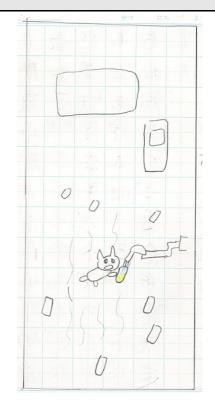
「みんなで学ぶ日本語」一子どもが創作した作品を連載します。

トコちゃんとロケット(第3回)

トコちゃんはロケットにもどり、うちゅう食を食べました。 トコちゃんは、水をいれてたべてみました。トコちゃんは、 うちゅう食をいっぱい食べました。

人間がロケットに帰ってきました。





いよいよロケットがスピードをあげています。たいきけんにとつ にゅうしました。ロケットがガタガタものすごくゆれます。

地球にとうちゃくしました。

テーマ「とべ!!」

ムササビの光る目と鳴き声に感動。







飛ぶ動物とは?といったことについて、ジャンル分けをして考えた。『飛ぶ』ことについて理解を深め

るため、第4回目には高尾山に登り、ムササビ観察。しかし、ただ観察に行くのではなく、事前に山登りの仕方、遭難したときの対応、ムササビの観察の仕方などを話し合い、準備万端でのぞむ。登山当日は、ムササビ観察日和と言わんばかりに天気は良好。午後5時には日が暮れて、いよいよムササビが動き始める時間!みんな息を飲み、じっとムササビが出てくるのを待つもなかなか現れず、諦めかけた瞬間「グルルー」とムササビの鳴き声が!薬王院でも1・2を争うほど高い木の頂に2つの光!声を出して喜びたいところをぐっと抑え、少しの間ムササビとにらめっこ。「とべ~」という願い届かないまま下山する子どもたちに、「グルルー」とムササビの大合唱。「また来てねー!」と言っているようだった。

テーマ「これ、な~に?」

謎の物体の正体をあばけ!!







子供たちの前にピンクの不思議な物体。「何これ・・」と言わんばかりの顔。思い思いに調査を始めると、テーブルがピンクの物体でぐちゃぐちゃに・・。感じたこと調べてわかったことを自分がその物体に付けた「名前」とともに発表することに。原稿を見ずにアドリブで話す子、「つがる飴」など絶妙な比喩を使って説明する子など感心させられる発表だった。一人発表が終わる度にナビゲータにその評価をしてもらい、発表を聞いた人がどのように思ったのかということを受け取ることができたようだ。

東京コミュニティスクール Tokyo Community School

〒166-0012 東京都杉並区和田 3-37-5 第 5 鴨下ビル(1F~4F/屋上)
TEL:03-3313-8717 FAX:03-5305-7234 URL:http://tokyocs.org E-mail:school@tokyocs.org
東京CSしんぶん 第3号 2004.12 /編集長 市川 カ /編集委員 川口 誠